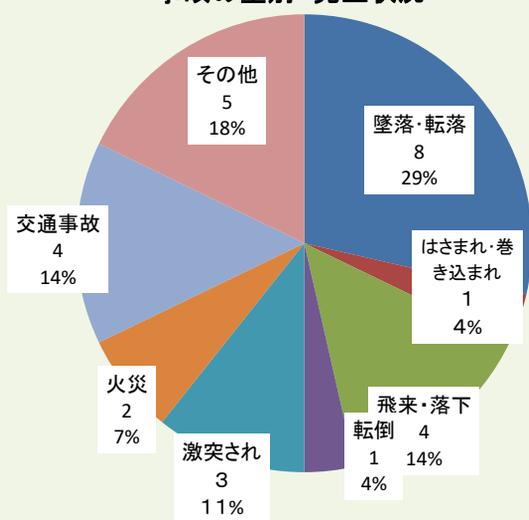


死亡災害(前年比 平成30年11月末集計)

業種	平成29年	平成30年	増減
製造業	3	7	+4
建設業	11	10	-1
陸上貨物運送事業	3	2	-1
林業	1	1	
その他	9	8	-1
全産業	27	28	1

(人)

事故の型別 発生状況



埼玉労働局管内における労働災害による死亡者数は平成30年11月末集計で28人です。

全産業では前年より1人増加、建設業では1人減少、製造業では4人増加となっています。

事故の型別で見ると、高所からの「墜落・転落」が8人、「飛来・落下」が4人、「激突され」が3人、「火災」が2人、「交通事故」が4人、作動中の機械への「はさまれ・巻き込まれ」1人、「転倒」1人、となっています。

死亡災害事例(抜粋)

- ① アパート解体現場にて、壁に立て掛けた梯子に登り、約3メートルの高さにある鉄骨の溶断作業をしていたところ、墜落し死亡したもの。
- ② ドラグショベルを運転し前進させてダンプカーの荷台に載せる途中、バランスを崩して転落し、地面とドラグショベルとの間に上半身を挟まれて死亡したもの。
- ③ 給油車の整備点検中、給油ホースをタンク上部のマンホールから挿入し、灯油とみられる液体を循環させていたところ、突然マンホール付近から出火し、タンク上部でホースを保持していた2名が火災により死亡したもの。
- ④ 備品倉庫で清掃作業を行っていたところ、熱中症により死亡したもの。
- ⑤ 住宅の地質調査にて、ボーリングマシンを使用していたところ、雨合羽の襟が機械に巻き込まれ窒息死したもの。
- ⑥ バイクで夕刊配達中に信号のない交差点を出て道路を横切ろうとしたところ、左から来た乗用車と衝突し、全身を強く打って死亡したもの。

労働災害防止対策の要点をまとめました。裏面をご覧ください

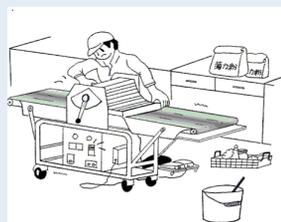


## 墜落・転落災害防止対策

- 1 高所での作業には、足場等により作業床を設け、墜落防止用の囲い、手すり等を設けましょう。
- 2 作業床を設けることが困難な場合には、親綱を設置し安全帯を使用しましょう。
- 3 屋根・建物の解体や修理、ソーラーパネル設置など、短期間で終了する高所作業の場合には、親綱と子綱（安全ブロック）を使用しましょう。
- 4 はしごを使用する時は、上部と脚部に転移防止措置を講じましょう。また、昇降時には親綱又は安全ブロックを使用しハーネス型安全帯の使用に努めましょう。\*脚立についても3点支持で使用しましょう。



## はさまれ・巻き込まれ災害防止対策



- 1 機械に身体が入らないよう囲い、覆い等を設け、安全装置については有効に機能するよう保持しましょう。
- 2 点検、修理、掃除、調整等を行う場合には、機械を停止し、施錠・表示板等により不用意に他の者が作動させることを防止する措置を講じましょう。
- 3 使用する機械に応じて危険予知訓練及び安全衛生教育を実施・徹底しましょう。

## 転倒災害防止対策



- 1 4S（整理・整頓・清潔・清掃）活動を徹底しましょう。
- 2 床面・通路は、くぼみや段差がなく滑りにくい構造とし、水たまりや雪・氷は除去しましょう。
- 3 通路・階段・出入口に物を放置せず、また、階段には滑り止めや手すりを設けましょう。
- 4 履物は、滑りにくく安定したものを着用し走らないことを徹底しましょう。
- 5 冬場の降雪・凍結による転倒・交通事故を防止しましょう。⇒スタッドレスタイヤの装着を。

## 荷役作業時の災害防止対策

- 1 予め、従事者の役割分担、運搬物の重量、適切な荷役用具、荷台への昇降方法等を確認し、作業上の安全確保を確実にしましょう。
- 2 フォークリフトによる荷役作業を行う場合、上記に加え、フォークリフト運転者の資格の有無、搬送ルート、フォークリフトの能力、荷台への積み方、従事者相互の合図等を確認しましょう。
- 3 荷役作業場は作業者と車両の通行帯を明示する、死角となる個所にはミラー等で視界を確保する、適切に照明を配置する等、作業環境を整備しましょう。
- 4 荷主と運送事業者との間で、定常的な荷役業務が行われる場合は、相互に安全作業に関する情報を共有するための協議の場を設けましょう。

## 「Safe Work SAITAMA」（セーフワークさいたま）について

埼玉労働局では、「Safe Work SAITAMA」（セーフワークさいたま）をキャッチフレーズとして、平成30年度より「埼玉第13次労働災害防止計画」に取り組んでいます。

「Safe Work SAITAMA」ロゴマークは、労働災害の防止などを目的とする場合には自由にご活用いただけます。

詳しくは埼玉労働局ホームページ

(<http://saitama-roudoukyoku.isite.mhlw.go.jp/>)

をご覧ください。



「Safe Work SAITAMA」ロゴマーク